



令和7年度

7月

大農太田分校 農場だよ

焼け付くような日差しが照りつける猛暑日が続き、中々降らない雨に夏の厳しさを感じています。さて、ナスなど夏野菜の収穫が徐々に始まり、キャベツ・エダマメ・サトイモなど順調に生育が進んでいます。学校は1学期が終業し、生徒は夏季休業中の栽培管理を頑張っています。

【サトイモの定植（6月24日）】



5月26日に鉢上げしたサトイモを定植しました。草丈が約15cmとすくすくと成長中！

【ナスの誘引（7月3日）】



6月5日に定植したナスの誘引を行いました。

【水質の指標生物発見！（7月4日）】

初めてみる「**ミズカマキリ**」に興味津々！



本校の水田は、無農薬・無化学肥料で栽培しており、様々な水生生物をみることができます。水質を判定するための生物を指標生物といいます。ミズカマキリは水質階級Ⅰ～ⅣのうちⅢ。農薬や水質汚染、環境の変化などの影響により、個体数が激減している生物の1つです。

【エダマメの管理作業】



7月7日～16日頃までエダマメの開花がみられました。「おつな姫(上)」は白色、「湯上がり娘(下)」は薄い紫色の可愛い花を付けます。品種によって花の色が異なるのは面白いです。



摘心作業(7月8日)

土寄せ・中耕
(7月14日)



アサガオ開花
夏らしさ満開